

# 早島町 議会だより

令和元年 第65号  
9月1日



8の字に3度くぐり抜けましたよ〜!

## Contents

町外移動タクシー助成削除	2 P
一般会計補正予算を否決	3 P
ここが聞きたい！一般質問	4～13 P
投稿（心に響く言葉）	14 P
議会アンケートまとめ	15～16 P

# 町外移動タクシー代助成費削除

## 補正予算案修正し可決

令和元年度6月定例会議は、6月5日から6月12日までの8日間の会期中開催され、補正予算案修正など16議案を可決・承認した。

### 一般会計補正予算

7月より、町外への通院等でタクシーを使って移動する高齢者（70才以上）と妊婦向けの「タクシー代金補助事業」が総務厚生常任委員会で、再検討するべきとの多数意見で否決された。本会議で補正予算案から削除し提出され可決・承認。

歳入歳出予算に7648万9000円が追加され、総額は48億4048万9000円となる。

### 増額の主なもの

国が10月より実施の低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付き商品券の発行に伴う委託料5434万8000円。

道路新設改良費で調査測量委託料350万円。

いかしの舎駐車場返還に伴う解体撤去事業費145万8000円。

### 特別会計補正予算

介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）

23万9000円を減額し総額を11億4953万円

公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

39万3000円を減額し総額を5億1225万3000円

水道事業会計補正予算

事業収益を30万4000円増額し2億564万9000円、事業費用を584万1000円減額し1億8929万6000円

### 町長、副町長及び教育長の給与と減額

平成29年度以降、管理適正化方針に基づき現金等の取り扱い事務を行っているが、一部組織で不十分な取り扱い事例が見受けられた。この事態を重く受け止め、管理監督責任として、令和元年7月1日

から令和元年7月31日まで給与月額から100分の10を減額する。

### 専決処分の承認

・自動車に対する損害賠償請求事件

・町税条例等の一部改正  
・国民健康保険税条例の一部改正  
・介護保険条例の一部改正

### 条例改正等

・ふれあいの森公園管理条例の一部（研修室・野外ステージの使用期間撤廃・月曜日利用可能）改正

・町営住宅管理条例の一部改正  
・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業等の利用者負担額に関する条例の一部改正  
・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

・災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

・岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の増減及び岡山市町村総合事務組合規約の変更

平成31年4月～令和元年6月議会活動一覧

4 APR.

【4月】

8月 議会広報特別委員会

10月 早島小学校入学式

11月 早島中学校入学式

11月 議会活性化特別委員会

12月 早島幼稚園入園式

18日 議会広報特別委員会

26日 議会広報特別委員会

5 MAY.

【5月】

8日 議会広報特別委員会

9日 全員協議会

20日 全員協議会

23日 議会運営委員会

24日 全員協議会

28日 町村議会議長・副議長研修会

30日 全員協議会

【5月29日】

6 JUN.

【6月】

5日 6月定例会【5月12日】

24日 小学校給食実施状況視察

27日 議会広報特別委員会

※右記活動は抜粋です。これ以外にも議員各自で勉強会や研修会への参加、議員報告会等があります。

## ふれあいの森公園研修室及び野外ステージの使用期間が撤廃。月曜日も使用可に

〔建設文教常任委員会〕

### 議案審議の主なもの

早島町ふれあいの森公園管理条例の一部を改正する条例について

**Q**：野外ステージは常時維持管理を必要とする施設でない。有料施設としての位置づけは見直しでも良いのではないか。

**A**：電気等利用の場合のみ有料としている。

**Q**：野外ステージの運用は午後9時30分までというの周辺の方々に迷惑になるのではないか。

**A**：片付け等を踏まえての時間としている。



## 一般会計補正予算を反対4・賛成1で否決

〔総務厚生常任委員会〕

### 議案審議の主なもの

一般会計補正予算について

**Q**：補正予算内の「町外移動タクシー事業」の7月からの実施は拙速ではないのか。

**A**：実証実験も済ませているので是非、実施したい。

**Q**：地域公共交通会議に計っているのか。

**A**：実証実験だけで、まだ計っていない。

**Q**：1日500円の利用補助金のアンケート結果は。

**A**：簡単な聞き取りだけで金額のアンケートは実施していない。

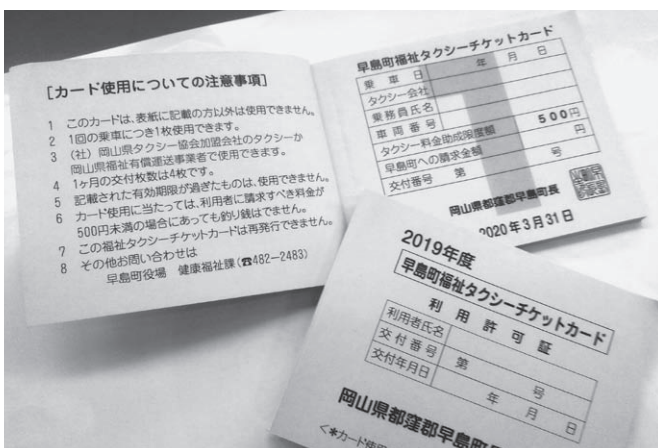
### 討論

**反対** タクシー事業をむやみに増やすのではなく、現在実施している事業との整合性を図れ。

**賛成** 高齢者、妊婦さんの支援となるので、すぐにでも実施すべきである。

災害弔意金の支給等の改正について年3%を年3%以内に改正する。

特定教育・保育施設及び特定地域型法育児業の利用者負担額の改正について  
3歳児を4歳児までに改正する。



### 7議案を可決

総務厚生常任委員会に付託された7議案については、一般会計補正予算を除き全会一致で可決すべきものと決した。

### 全会一致で可決

建設文教常任委員会に付託されたその他の2議案については全会一致で可決すべきものと決した。



早島町営住宅管理条例の一部を改正する条例について

**Q**：過去、家賃滞納の債務返済に敷金を充てるのはどの程度あったのか。

**A**：過去の記憶にはない。

**Q**：町は契約書でなく条例だけなのか。

**A**：契約書はある。

# 質一般



船越健一議員

## 問

コンビニでの住民票・所得証明  
納税証明書、いくらかかるのか

答 1枚につき15万円ほどかかる



コンビニの住民票、1枚15万円

**問** 住民票・所得証明などのコンビニ交付についてメリットとデメリットを示せ。  
**答 町長** コンビニ交付についてのメリットは閉庁時間や閉庁日に取得することができない。  
また全国各地でも最寄りのコンビニで取得できる。また申請書を記入しない、待ち時間がないと

いった町民の利便性と町の窓口業務の負担軽減がある。  
デメリットについては運営に経費がかかる。  
**問** デメリットの経費はいくらかかるのか。  
**答 町民課長** 初期投資に869万4000円。町の持ち出しとして434万7000円かかる。  
**問** 年間コンビニに支払う金額はいくらかかるのか。  
**答 町民課長** 今までのにかかった金額は472万1000円。今年については437万円を予算化している。

**問** 今までコンビニでの交付は何件か。  
**答 町長** 84件。住民票の写しが46件、印鑑登録証明書が36件、所得課税証明書が2件である。  
**問** この84件に対し、コンビニに支払った金額の総額はいくらか。  
**答 町民課長** 1341万5000円。導入経費として869万4000円。29年度・30年度の維持管理費として472万1000円かかっている。  
**問** 1枚につきいくらかかっているのか。  
**答 町民課長** 1枚15万円程度になる。

**問** 支払業務として水道代とか下水道代、税金を支払うことはできないのか。  
**答 町民課長** 今現在払うようにできない。  
**問** 将来の予測も十分立てていると思うが、10年間の予測は立てていない。  
**答 町長** 今が初期の段階であり、10年間の予測は立てていない。  
**問** 早島町で本当に必要なかどうか見定める必要があるように思うが、課長などと十分相談したのか。町長の独断と専行でやったのか。  
**答 町長** そんなことはない。  
**問** 大切な税金であるので無駄のない政策をお願いしたい。

### その他の質問

◆子育て支援について。  
◆働き方改革について。

# 問 防災・防犯対策の進捗状況は

# 答 避難行動要支援者の搬送訓練等を実施



佐藤博文 議員

## 防災・防犯の対策

**問** 音声が届かないと問題の防災無線スピーカーの改善への取り組みは。

**答 町長** 宮崎地内に一基設置して聞こえやすく、23基のスピーカーを微調整。

## 防災ラジオの設置について

**問** 防災ラジオの個人宅の設置の併用について。

**答 町長** 現在は防災無線の運用しか考えていない。

## 各自治会の防災組織の構築

**問** 自力で避難が難しい高齢者・要支援者の避難方法や組織の構築は。

**答 町長** 各自主防災組織により要支援者の搬送や消火訓練等を実施し町防災訓練への参加をお願いしている。

## 町職員の超過勤務と働き方改革

**問** 職員の超過勤務が多いが庁舎内における「働き方」改革は。

**答 副町長** 超過勤務が常態化した部署への人員増を実施。水曜日のノー残業デーの推進や業務の効率化を図り、住民サービスの向上に結び付けたい。

## 町の文化遺産について

**問** 町の昔の「蔵」などが取り壊されており、まちなみ保存を含めた良い方法はないのか。

**答 町長** 町での維持管理には限度がある。必要と思われる建物は残す努力する。

## 町民に対する行事について

**問** 一斉清掃があったが庁舎及びその周辺が一番汚い。町職員が目配りや気配りができていないのではないか。

**答 町長** 常日頃からきれいにすることを心掛ける。

## 掲示板や国旗・町旗の取り扱いについて

**問** 正面玄関横の掲示板の管理がずさん。閉庁時でも国旗や町旗は掲げたまま。

## その他の質問

行政のモラルが著しく低下しているのではないか。

**答 町長** 気をつけて、もう一度しっかりと取り組みたい。

◆町内におけるゴミ箱の設置について。

◆防犯カメラと街灯の増設について。

◆コミュニティバスの運用方法の変更とバス停オーナー制度について。

◆グラウンドや駐車場の有効活用について。



駅前防災無線



根木 一議員

問 答

早島駅のバリアフリー化と子育て支援の複合型拠点とは  
エレベーターの設置と児童館を核とした施設導入を検討



新駅舎のイメージ

駅のバリアフリー化

問 バリアフリー化と雨天時対策及び子育て支援の複合型拠点とは。

答 総合政策監 基

本検討で、上下線ホームのエレベーターと屋内型の自由通路の設置。雨天対策としてエレベーターに隣接するホームに車両2両分の屋根を検討。

児童館を核としたホーム南側に屋内遊技場を検討。  
要望 建設・維持管理費用等の予算見積もりが完成したら早急に議会と協議を。

防災対策

問 地域防災計画の変更、防災マップの更新、防災機能を備えた総合グラウンドの整備とは。

答 町長 県地域防

災計画の今年7月改定予定を踏まえ、地域防災計画の改定をする。防災マップは来年3月に改定。防災倉庫・備蓄倉庫・地下雨水貯水設備等を配備した、防災総合グラウンドを考えている。

子育て支援

問 液体ミルクを乳幼児教育でなぜ活用しないのか。

答 健康福祉課長

次回の乳児検診から周知したい。

問 通学路の安全点検で、小学生のコミュニケーションバス通学での安全対策は。

答 教育長 バスを

利用している児童は、バス停で1人待つことはなく、登校時は保護者と見守り隊の方、下校時は教員が付き添う。

問 車の交通量増加にあわせ、幼稚園と保育園の出入り口に飛び出し注意等の看板設置は。

答 総務課長 滋賀

県の事故以後、警察と会議を実施。実態に合わせて注意看板等、必要であれば相談をいただく。

問 幼稚園の給食提供の進捗状況は。

答 教育長 6月にはプロポーザル(複数企業による提案)で業者選定、7月に試行期間を経て課題解決、10月に開始をしたい。

問 保育園の給食費は。

答 健康福祉課長

現在は主食費1200円またはご飯を持参しているが、副食費が国では概算で約4500円。

問 現在払っていない人は負担増になるのでは、周知は。

答 健康福祉課長

所得段階で軽減される場合以外は、実費分が必要。調理費等は保育園独自で決める。説明をする必要がある。

要望 説明を早期に実施し、補助等を検討すること。

**問** 今後も続く待機児童の受け皿拡大の考えは

**答** 定員の増員など受け皿の充実を検討する



平岡 守 議員

**問** 待機児童の解消のために必要とされている保育士の確保に向け、どのような努力をしてきたのか。

**答 町長** 障害児保育対策事業費補助金710万円増額し保育園の経営支援を強化している。

**問** 町には若い世代の方が多く住み、人口減少社会の中では素晴らしい。しかし必然的に子どもが増え待機児童の増加になる。今後の保育所の整備、受け皿の拡大、保育士の優遇措置等考えは。

**答 町長** 今後需要量の推計及び目標量の検討を行い、地域型保育所の検討や現保育園の定員増など受け皿の充実を検討する。

**小浜コンビニ二南の土地は購入について**

**問** 小浜のコンビニ南の県道に面した蔵があつた土地（現在は更地に近い状況）は町として購入に向けて地権者と協議は進めているのか。

**答 町長** コンビニ

南の土地は、いかしの舎の駐車場として、また寄付を受けた土地の横であるため、利用価値が高く関心を持っており、購入に向け努力したい。

**問** 町有地とすることで有効な土地利用が考えられる。

商店街・小浜の蔵・いかしの舎の駐車場、そして現在町筋にいか所もない公衆トイレの設置等。また蔵を解体すれば、登下校時の安全確保のための歩道の設置等も考えられると思うがどうか。

**答 町長** 提案の駐車場、公衆トイレもあるが、小浜の蔵とこの7月には参院選、そして町には最も重要な町長選挙が控えている。

**選挙の投票率を上げる施策の考えは**

選挙管理委員会は投票率のアップに向けて対策は考えているのか。

**答 選挙管理委員会事務局長** 経費や人員など勘案し、選挙管理委員と協議し投票率向上を目指す。



小浜コンビニ南の更地状態の土地



大川樋門の工事風景

**問**

町民が安全で安心できる大川樋門設置工事について

工事業者と協議し、周辺住民の方に被害が及ばないように努力する



林 郁夫 議員

**答**

**問** 昨年夏の西日本豪雨では、大川の水位が氾濫寸前まで上昇し、周辺住民から大変不安だったと聞く。大川樋門は、町の浸水被害軽減対策にとっても重要な構造物。早急に工事着手していただきたい。しかし仮設鋼矢板

打設により、河川の通水断面が縮小されている。もうすぐ梅雨に入るが、なぜ雨期に工事に着手するのか。一般的に河川工事は、乾季に着手するもの。梅雨・台風時の安全対策と浸水対策は十分に確保できているのか。

**答** 建設農林課長

工事期間中の浸水対策は、工事業者と協議し、地元や上流の方に被害が及ばないようにしっかりと努力する。

大雨時には、強制排水ポンプによる雨水対策を事前に準備し、周辺住民の浸水被害に対する不安を解消する。

**問** 畑岡山の泥水の流水対策について

畑岡山は、仮設

道路・伐採・抜根が完了し、地山が丸出しになっている状態。多くの沈砂池を設置するとともに、十分な安全管理を行うこと。泥水等の流出対策を開発業者に指導・確認しているのか。

**答** 町長

梅雨を迎える前に開発業者と現場監督に十分な指導を行い現地での検査や巡回についても県と協力しながら実施する。

**問** JR早島駅南の優良農地について

日本農業新聞に香川県土庄町で農作物を食い荒らすヌートリア対策。山陽新聞には、平成30年の鳥獣被害額結果が掲載されていた。県は

専門家の力を借り、

継続的に対策を打ち出し、少しでも被害を減らしたいと言う。町のヌートリア対策は。

早島農業振興地域整備計画に基づき、JR早島駅南の優良農地において、町が

イニシアチブを執り、地権者、営農者と共に農業基盤の整備を推進することにより、町内の浸水対策、ヌートリア被害対策の役割も果たすこと。

**答** 町長

狩猟免許を保有する職員により、捕獲、駆除している。水路整備については、多額な費用と多大な時間を要するためできない。

町と農業者が協力し合って水路整備に取り組んでいければと考えている。



## 問 持続可能な早島町のためには

## 答 SDGs意識しながら取組んでいく

### SDGsの普及啓発について

**問** SDGsとは、持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)。

2015年9月の国連サミットで採択されたもので、加盟193ヶ国が2016年(2030年の15年間で達成するために掲げた目標である。

SDGsの普及啓発と協働の推進について、町としての取り組みをどのように考えているのか。

**答 町長** 真庭市や、



佐藤智広 議員

岡山市の先進事例についての話は聞くが、残念ながら、町はSDGsで目標を定めるところまでできていない。

次期総合計画の策定段階でSDGsの要素も意識しながらすすめていきたい。

### 地域公共交通網のあり方は

**問** 持続可能な地域公共交通網のあり方についてだが、地域助け合い型の住民参加による移動サービス(ライドシェア)

は、有効な取り組みと考えるが、その見解は。現在のコミュニティバスにしてもしかり、既存公共交通制度の検証をしながら、ライドシェアも含め町全体の交通体系のあり方について、公共交通会議等で議論する必要性があると思うが。

**答 まちづくり企画課長** 持続可能な地域の公共交通を考えると、これまでの行政、交通事業者だけの取り組みでは地域の公共交通を維持するのは厳しくなると

思われる。『地域の公共交通は町民のもの』という主体意識の醸成が必要。住民、NPO、ボランティア団体等の協力により、町全体で地域の交通を考え支え合うことが重要であると考ええる。

未来都市会議で、成長戦略実行計画の実現に向けて2019年中に環境整備をしていくことが盛り

### その他の質問

◆町長の1期4年間の成果及び自己評価について。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標 (SDGs) は世界を変えたための17の目標がある。



ふれあいの森公園駐車場

**問** 北部団地の住環境整備を問う  
**答** 状況を整理し、町の方針を出す



古田敬司 議員

**問** イトーピア団地は流通団地の緑地緩衝地ふれあいの森公園と隣接している。30年経過した現在、高木が茂り、秋以降日中の午後は日陰になり、落ち葉で雨どいが詰まるなど良好な住環境とは言えない。北部団地の住環境整備について当局の

**答** 建設農林課長 以前、調整池屋上に駐車場新設を検討・試算したが5億円程度かかる。現地での拡幅ということではなく、総合的に検討したい。

**問** 学童の通学路、園児の園外活動の安全確保について  
**答** 教育長 平素

見解を求める。  
**答** 町長 イトーピアだけの問題でなく町全体としてどう対応するか状況を整理し、方針を出していきたい。昨年も補正予算を組み、整備した。何もしないのではなく適正な管理は行っていく。

**問** 過去に流通団地近くの展望広場でぼやが発生したことがあるが、消火栓、水利の確保はどのようになっているのか。  
**答** 総務課長 イトーピア団地バス停に地下タンクを設置している。また流通センターメイン道路に消火栓が整備されているので初期消火、それに係る水利は確保できている。

**問** 学校・園では危険予測や危険回避能力を身につけさせるための安全教育を計画的に実施している。また最近一斉下校時に地区担当職員が同行し、通学路点検を行っている。  
**答** 町長 平成30年度、倉敷警察署から町が高齢者交通安全重点地区に指定され、高齢者の交通安全対策を推進した結果、署から功労表彰が授与された。引き続き交通事故減少に向けて啓発活動に取り組む。

## 問 駅改修に関しては綿密な実態調査と将来計画を

## 答 将来の絵を明確にし、町民のご意見を伺う



細田貴道 議員

**問** JR早島駅のバリアフリー化(以下B F化)を伴う改修計画について問う。特にB F化は町の長年の懸案事項であり、早期実現を希望するものであるが、複合施設を伴う改修には国の補助があるとはいえ、多額の税金投入を伴う。安易な計画にならないよう現状調査を含めしっかりと事前準備と町民の要望の反映、将来の利用予測、維持管理経費等の負担や資金計画、費用対効果等の

綿密な検討が必要と思われる。  
**答 町長** 早島駅は単に交通結節点の機能だけでない。町の顔としての賑わいづくりとして、子育て支援に関わる複合型拠点機能導入等の検討をし、誰もが安心安全便利快適に利用できるよう、関係機関等と協議を進めている。

**問** 者の利用頻度は逆に低い。B F化していないために、降車をあきらめ、他駅を利用せざるを得ないなど、当町の高齢者等の公共交通機関へのシフトが遅れている現状がある。B F化によって子育て世代や高齢者等の外出頻度が増し、当町でも総人口の約一割以上に影響を与えることが予測される。

**答 総合政策監** 国硬直化している。新規事業には慎重な検討が必要と思われる。今後の資金計画は、

となり、国の補助率は実質的に63.5%になる。そのため新規の施設ではなく今後改修や建て替へが必要となる既存の施設を移設集約することにより、町全体のランニングコストを抑えていく計画を立て、議会に諮っていくつもりである。

### その他の質問

子育て支援や生涯学習施設等の複合施設なら、地方創生活拠点整備交付金の対象

◆町長出張時の公用車の利用について。



JR早島駅の跨線人道橋



わかみや保育園は町長の実績？

**問**

わかみや保育園は町長の実績としてふさわしいか

課長時代から関わってきた



真鍋和崇議員

**問** 4年間の幼児教育等の課題を端的に問う。

**答 町長** 保育料4歳、5歳児の一部無償化、3カ所目の保育園を開設した。保育士の処遇改善と辞職防止に努める。

**問** 実績として掲げた保育園の開設は、町長就任前、平成27年1月、前町長が議案に提案。計11回の

**問** 管理職の超過勤務は把握しているか。

**答 総務課長** 把握していない。

**問** 超過勤務を防ぐため管理職の実態把握を。

平成29年度決算の超勤手当の支給額は約3985万円。31年当初予算は約4400万円。毎年うなぎ登りする超過勤務手当。町長の言うタイムマネジメントで超過勤務解消は

**問** 再び町の信頼を損なう事件が起こった。町の公金管理を問う。

**答 副町長** 現金が長期生涯学習課の金庫に保管され続け、出納室へ引き継ぎが行われていなかった。公金等取り扱い事務の管理適正化方針の改定を行い、各課の運用マニュアルを

**問** 児童館・学童保育の現状と課題。

◆大型開発に際しての国道以北の通学路の安全確保。

◆昨年の教訓を踏まえた豪雨時等の浸水対策。

**職員の超過勤務実態把握と改善を**

説明会が開催された。町長就任以前に協議が行われている。実績に挙げるにはふさわしくないのでは。

**答 町長** 課長時代からずっと関わってきた。

**職員の不祥事防止の取り組み**

可能か。

**答 町長** 一定程度の時間の使い方意識づけになつていく。

**要望** 事務職員の採用が計画的に行われていない。定期的な採用を。新たな事業を始める際には人と時間がどれだけ必要か分析を。

**その他の質問**

見直し、管理職による定期的な点検を行うなど公金に関する事務処理全般の管理運用の徹底を図る。

**問** 平成29年「四半期ごとに報告する」という答弁が履行されていなかったのか。

**答 副町長** 予算化されていない部分の額だった。

問

# 公共工事の「費用対効果」、費用の適正化と品質 (災害時の安心・安全を担保)

答

具体的な質問なので担当課長が説明(答弁)する



佐藤辰美 議員

**電動機の始動電流  
について(37KW)**

**問** ①始動電流を計測器で実測した記録の提出を求める。

**答 上下水道課長**

電動機を作動させた  
が記録はない、すべ  
て目視確認、始動時  
一気に400Aとな  
り最大値600Aの  
計器を振り切れる。  
(後日証拠資料(専  
門書等)の提出を求  
める)

**問** ②始動時1Ω  
235Wの抵抗につ  
いて確認している  
か。

**答 上下水道課長**  
正しくは1Ω225  
Wである。1相に流  
れる電流値は110  
A付近。(110A  
は始動時の電流値で  
ある。)

**問** オームの法則等  
電気理論を理解でき  
る専門職による権威  
ある報告を町長に求  
める。

**答 町長** これを設  
計した者とコンサル  
を交え検討する。

**問** 三菱電機の設計  
を否定する証拠資料  
を要。

**答 町長** 嘱託職員  
(唯一の電気屋さん)

及びコンサルに聞き  
ながら対応する。

**小学校・幼稚園の電気  
工事の諸問題について**

**問** 小学校の追加  
Q/B内の変圧器  
(100KVA)は  
平成28年3月に設置  
以来予備としている  
が有効利用について  
糾す。

**答 学校教育課長**

昨今の異常気象や災  
害状況に鑑み、小学  
校が避難所となり得  
るので空調機のフル  
稼働等も想定し実行  
する。

**問** 幼稚園のQ/B  
についても誤設計  
(誤計算)

**答 学校教育課長**

専門職のサポートに  
より再発防止につと  
める。

**情報開示による住  
民の知る権利の保  
障(憲法21条由来)**

**問** 早下第606号  
(平成31年2月18日)

で重要な電動機の電  
流値について「文書  
不存在を理由に不開  
示」

**答 町長** 担当課長  
から

**答 総務課長** 保有  
していない文書は開  
示対象ではない。

**問** 専門書のコピー  
を求めるも著作権に  
ふれる恐れありと拒  
否。(法21条)

**答 総務課長** 行政  
目的でのコピーは可

能であるが議員活動  
目的は不可である。

**職員の能力向上に  
よる業務の効率化**

**問** 作業(業務)の  
標準化について

**答** 職員研修につい  
てはあらゆる視点で  
実施している。(適  
切な成果の確認の実  
施要)

**待機児童問題を問う**

**問** 待遇改善の具体  
策を糾す。

**答 町長** 保育士さ  
んの処遇改善が第一  
と認識しております。

**一般質問について**

**問** 答弁は丁寧、主  
張は根拠(証拠)を  
示すことを求める。

**答 町長** 真摯に具  
体的に答える。

## 町民の皆様からのお便り

## ◆ゴミ拾い

日々仕事に没頭し40年、やっと定年を迎え、肩の荷をおろすことができた。

ふと、歩んできた道を振り返れば、長くもあり短くもあり、誇れる実績もプライドも、退職と同時に置いてきたような気がする。

町の集団検診に行くところ、長年酷使してきた体は、要治療との診断。後日、病院で検査をしてもらうと、病名やら疾患が次から



ゴミ拾いする人が増えたら、今までの苦勞が報われる。

次へと出てくる。最初に聞いた名前を忘れるほどだ…。

ともかく時間があるので、悪の根源である脂質異常の改善に努めることにする。まずは運動と食生活そして早朝散歩の実践だ。

私は、失った時間を取り戻すかのように、毎日散歩をした。そんなある日ことだ、線路際の道を歩いていると、大きなナイロン袋を片手に道に捨てられたゴミを黙々と拾いながら、こちらに向かってくる人がいるではないか。

朝日に照らされたその光景は、ひとときは輝いているように私の目に映った。素晴らしい！

今日は、何か良いことがありそうだな…。そんな心境にさえなれた自分がいた。

## 心に響く言葉

「そうだ、自分も！」これを機に明日から散歩ついでにゴミを拾おうと決心したのであった。

数日経ったある日のこと、私の心に響く言葉心を動かしたゴミ袋の主に偶然出会うこととなった。ところが何と、それは昔の遊び仲

間だった。

「あんたじゃたんかな？」私は、自分がゴミを拾うきっかけとなったのは『あなた』なんだということとを伝えた。

すると彼は「7年間やってきて良かった。自分と同じように、ゴミ拾いする人が増えたら、今までの苦勞が報われる」と言った。

彼のこの言葉は、私の心に響いた。久しく忘れていた感動が蘇ってきたようだ。

今も私は、毎日ゴミを拾う人を探している。

【前掲】 高原 亮

## 投稿募集

議会広報特別委員会では、皆さんが撮影した写真やコメントの投稿を募集しています。(表紙の写真も募集しています。)

## ▼応募規定

- ① 町内で撮影された写真
- ② サイズは、カラープリントの場合11サイズ以上、デジタルデータの場合11ファイナルサイズ5MB以下(表紙の写真の場合は1200万画素以上)
- ③ 未発表のもの

## ▼応募方法

① 作品(1人1点)には左記の事項をご記入ください。

住所・氏名・作品のタイトル、コメント(50字以内)

② 郵送の場合は、返却希望の有無もご記入ください。

デジタルデータの場合は、メールに添付の上お送りください。

## ▼その他

① 議会だより掲載時には、作品のタイトル、住所(町名まで)、作者名を掲載させていただきます。

② 人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。(肖像権や著作権に関して、一切の責任を負いかねます。)

③ 採用された作品の使用権は、早島町議会広報特別委員会に帰属します。

また、使用に当たり加工させていただきます。また記念品等はありませんので、ご了承ください。

また記念品等はありませんので、御了承ください。

応募先・早島町前掲360の1

早島町議会事務局 議会広報宛

gikai@city.hayashima.lg.jp

# 貴重なご意見ありがとうございました

3月までに議会が主催し実施してまいりました町民アンケートには多数のご意見がよせられました。  
本議会だよりではよせられたご意見の主なものについてご紹介いたします。

## 『町政や地域の課題について』

### ◆ 渋滞対策・良好な住環境を

- ▼ いかしの舎前の三差路交差点への右折車線（東詰）の新設。無津交差点北詰の右折車線の延長。国、県への要望を。
- ▼ 城山学級の充実。
- ▼ 行政に携わる方々の不祥事を聞くたびに、事の対処とか規範が十分確立されていないのではないか。
- ▼ 老人、若い子供を持つ親たちが気楽にあつまれる施設があつたら。
- ▼ 農水路の整備を早急に。昔の杭が出ている水路がたくさんあり恥ずかしい思い。
- ▼ 町筋の県道の蓋等が泥で埋まり、雨水の溜まる容量がないため、浸水の被害が出る。
- ▼ 道路がガタガタで、自転車に乗るのに困っている。
- ▼ 道路標識（赤いポール等）、また道路に書いて

た一旦停止の文字等)

- ▼ 街灯の修理整備。
- ▼ 子どもの医療費無料を18歳まで延長を。
- ▼ 観光センターの場所をもっと分かり易く。
- ▼ 町役場の周辺、早島駅周辺の開発。
- ▼ 早島駅南側の農用地を商業地、宅地へ移行。
- ▼ 健康保険税の見直し。年金生活者は年金が上がないので負担が大きい。

### ◆ 空き家・古民家再生

- ▼ 空き家情報の充実化。
- ▼ 古民家再生には補助金を。
- ▼ ボランティア活動等にポイント制導入。商店や町民の活性化にもつながる。
- ▼ 三世代同居あるいは近所住まいの人に補助金を。子育て、待機児童にプラス。
- ▼ 職員の残業削減。残業申請書提出。時差出勤で無駄をなくす。
- ▼ 高齢者の働ける場所を増やしてほしい。
- ▼ 贈り物にできるようなプリント入り、もしくはタペストリーなど、考案するのも面白い。



古民家再生により建てられた「早島町観光センター」

### ◆ 防災対策今のままでいいの

- ▼ 防災対策 避難場所は今のままでいいのか。現在の避難場所は、通信、水、食料などの設備が整っているのか。自治会任せでなく町がリードを。
- ▼ 観光センターとてももったいない。せめてランチ、ワンコインくらいでやれば利用者あると思う。
- ▼ コミュニティバス絶対やめないで。
- ▼ 高齢者にもっと重きを置き、もっとサービスを提供できる人員配置（人員増）を。
- ▼ 資源、ゴミの紙類は重く、下の住宅から上の資源、ゴミ回収場まで持つていくのは高齢者にとって厳しい。
- ▼ 小学校の門前が暗すぎる。LEDの街灯を付けてほしい。（子どものため）
- ▼ 住宅ばかり増えても、スパーは少なく、小児科もない。道路は朝夕の渋滞がひどく、地域住民は困っているはず。
- ▼ 大雨で幼稚園までの道が冠水してしまう。
- ▼ 早島駅の下りは、赤ちゃんを抱っこしていたり、荷物を持つてしていると改札まで歩くのが危ないし大変。

次頁に続く

# 町に対してガバナンスを利かせて!!

『議会運営や議会・議員活動について』

## ◆住民の声を聞き、議会運営を

- ▼町（役場）に対ししっかりとガバナンスを利かせて。
- ▼時勢をしっかりと見極めた議会運営を望みます。
- ▼他地域の課題も知りたいので、意見交換等を望みます。
- ▼町の活性化に取り組んで欲しいし、言葉だけでなく行動で示してほしい。
- ▼何を問題としてどう議論されているのか、一部しかわからない。最大のテーマは？身近なテーマは？
- ▼しっかりと活動してください。
- ▼意見を出し合う機会や、議員さん

## 編集後記

早島町議会だよりは、制作日程の都合上、各戸配布の約1月半前の編集作業となります。

この号が皆さまの元へ届けられる頃には、任期満了（8月27日）に伴う町長選挙により、町執行部の新体制が決まっていると思います。

ご存知のように、首長は任期満了（4年）もしくは、住民の直接請求による解職、不信任議決による失職、死亡、退職等が発生した場合、選挙により選ばれます。

我々議員も同じ、必ず4年毎に町民各位の審判を受けます。

議会と執行機関それぞれの責任を明確化し、町長等の事務の執行について、監視及び評価を行なわねばなりません。それが、皆さまからの信任を賜った者の使命なのです。

議会広報特別委員会

## ◆世代に応じた情報発信を!

- ▼町民の意識を変えるような行動をしてほしい。投票率が低すぎる。
- ▼活動報告の回数増大。
- ▼地区ごとに色々な意見、要望等がある。問題点を親身に考えて、行政と協力し、町民の声を聞き、よりよい町にしたい。
- ▼締めるところはきっちり締めて、不正なく職に向いていただき、堅い

に伝える機会・場を設けてほしい。  
▼議会に関心を持っていない町民が多い。問題は山積みだと思います。  
▼住民のためにどうすべきか。福祉の事に真剣に取り組んで欲しいですね。

▼いつも町のため、ありがとうございます。これからも住みやすく、魅力のある早島町になるため、よろしくお願いします。  
▼町民のための奉仕の精神で、細かく課題を取り上げてほしい。  
▼町会議員さん、特に地元から出られているのに、地元の事が一つできない。もつと皆さんの声を聞いて、地元のために働いてほしい。

## 皆様の声を町政に届けます

議会では、これら町民各位からいただいたご意見やご要望を基に、誰もが『住んで良かった』と実感できるまちを目指し、なお一層、議会活動に精進する所存です。

ありがとうございました。

文章による条例をラフに発信することは話題にもなるので良いと思う。  
▼伝え方にジェネレーションギャップがあり過ぎることを認識して、中心世代に合う発信が急務。  
▼町議会議員の定数減。8人でよい。町の人口規模の処では6人でもよい。本気で取り組む精鋭。  
▼町民の利益のために公平・公正な地方自治・行政を、町長と協力して行っていただきたい。  
▼お金の使い道を全部明確にし、もれなく明らかにすること。  
▼町民への説明会だと、参加しにくい。現在、議会活動に対して、多くの住民は興味を持っていない。色々な人の意見を聞き、町政に反映させてほしい。  
▼意見交換でき、伝えたい事が伝えられ良かった。  
▼今後も会を設け町民の意見に耳を傾けて。

